

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和3年11月17日

和泉市長 あて

団体名 和泉市だんじり大連合青年部

代表者名 徳田 真也

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉だんじり祭り継承事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	2,051,000 円 (うち、対象経費 1,851,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

はい いいえ

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イズミダンッジリダイレンゴウセイネンブ		
団体名	和泉だんじり大連合青年部		
団体の目的	「各町の親睦を深め、だんじり曳行関係者のみならず、だんじり祭りを観覧される方々も安全に楽しく過ごす事のできる環境をつくり、だんじり祭りという文化を後世に伝える」ことを目的とします。		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	トクダ シンヤ		
代表者氏名	徳田 真也		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電 話
	フリガナ トクダ シンヤ		
	徳田 真也		F A X
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	平成3年	月	主な活動地域 国府・黒鳥・芦部・和気 伯太校区
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	1,800人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭り開催時の観客等の安全対策 ・清掃活動や仮設トイレ、ごみ箱設置による環境美化対策 ・ポスター、パンフレット等の配布によるPR活動 ・社会貢献活動（献血300名、事業実施日当日の福祉席の設置） 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観客の安全確保に係る活動 ・社会貢献活動（献血300名、事業実施日当日の福祉席の設置） ・清掃活動や仮設トイレ、ごみ箱設置による環境美化対策 ・ポスター、パンフレット等の配布によるPR活動 		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	R1	ちよいず	787,979
	R2	ちよいず	78,375

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	和泉だんじり祭り継承事業
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 ・地域コミュニティの衰退によるだんじり祭りを含むコミュニティ活動の担い手の減少 ・他市からの転入者が増加しており、だんじりに対する理解を深めてもらうことが必要 ・観覧客が年々増加しており、十分な安全対策が必要 ・地域力の向上が求められている社会情勢の下、町会・自治会間の絆をより強化する必要がある	
② 業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 ・地域コミュニティの醸成 ・地域の活性化 ・伝統文化であるだんじり祭りの継承	
4 事業内容（※別紙添付可）	
① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 毎月1回開催の会議により町会間の連携強化を図ると共に、綿密な安全対策や環境美化対策を検討し実施する。 また、招待席の設置や献血活動、清掃活動等を実施し、市民の理解を得ることに努め、だんじり祭りの継承を図る。 PR等により、だんじり祭りに対する理解を育むことで地域コミュニティの強化を図り、コミュニティ活動担い手の増加に努める。	
② 実施期間（日時）	10月第2日曜日
③ 実施場所	和泉府中駅前を中心とした府中町全域
④ 主な対象者	和泉市民及び市外からの観客
⑤ 参加予定者数	参加予定者数 祭礼関係者 約3,600人 観客 約20,000人
⑥ 告知方法	ポスター、パンフレットの配布等
5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
2月第1土曜日	18 町会長会議
・毎月第1土曜日	9月末までに合計約10回の会議

・ 7月	献血活動
・ 10月第2土曜日	事業実施
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	毎年、祭礼2日間で2万人以上の観客数を誇っており、市民からの期待も高い事業である。見物客等がたくさん集まるため安全対策をしっかり行うとともに、清掃活動や仮設トイレの設置、献血活動等市民の理解を得ることに努めており、理解も年々得られてきているように感じている。また、地域力が希薄になりがちなか、本事業を行うことで、地域の絆を強くすることに繋がる。
② 継続性	各町の会費を基に運営を行っており、和泉だんじり大連合青年部は設立30年の歴史がある。本事業を実施することで、だんじり祭りの継承をしていくのはもちろんのこと、地域のコミュニティ強化にも繋がっていく。
③ 実行性	毎年、各町持ち回りによる役員選定を行い、不平の無い組織運営を心掛けると共に年番が主体となり、年間スケジュールや運営予算を決定する。毎月1回会議を開催し、町会間の連携強化を図ると共に、綿密な安全対策や環境美化対策を検討し、実施する。
④ 協働性	事業には町会同士連携して取り組んでおり、祭礼期間だけでなく、年間を通して市民の理解を深めるように「献血活動」「クリーン作戦」「地域の警備」の積極参加に努めています。また、幅広い世代が参加するため、世代間交流や地域コミュニティの強化につながります。
④ 公開性	幅広い年代へのアピール活動として、だんじりポスターの作成、だんじりパンフレットを作成し、配布している。
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	歴史と伝統を受け継ぐ事業であり、また誰もが安心して参加できるよう、安全対策にもしっかり取り組んでいるため、広い世代の方が参加し楽しむことが出来る事業である。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：和泉だんじり祭り継承事業

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入		
自主財源	1,251,000	会費
合 計	2,051,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
消耗品費	370,000	携帯灰皿、タオル、ブルーシート等
印刷製本費	488,000	ポスター約 2,200 部（A1 カラー片面）、観覧招待券
印刷製本費（対象外）	20,000	会議資料印刷代
委託料	300,000	招待席設営委託料
食糧費（対象外）	100,000	会議賄等
賃借料	668,000	AED、仮設トイレ及びGPS レンタル料
賃借料（対象外）	80,000	会議室使用料
役務費	25,000	ゴミ処理、仮設トイレ汲み取り、振込手数料
備品費(対象経費)		
備品費（対象外経費）		
合 計	2,051,000	
対象経費	1,851,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。